#### 東古泉地区の定植作業







ひまわりの搾油作業

ひまわりの 種収穫量•搾油量 (24 年度)

中川原地区の定植作業



作付面積

約8反



花を咲かせたひまわり

ひまわり油を使った給食

収穫量

1,838 キロ

給食でのひまわり油の利用

搾油量

1985

乾燥後収量

684 丰口

# ひまわりの栽培

中川原地区では6月9日、東 古泉地区では6月16日に定植 を行いました。

今、見ごろを迎えているひま わりは、9月から10月にかけ て刈り取りを行います。そこで 収穫された種は、西予市にある 「希望の森」で搾油し、保育所 の給食で利用。使用済みの油 は、バイオディーゼル燃料とし て、公用車などに使用すること により、CO。の削減を図って います。

# ひまわりの種から油を 地球にやさしい バイオマス推進事業

## 使用済み食用油の 回収・燃料化

東古泉

家庭や給食センターから出る使用 済み食用油を回収し、ひまわりの種 から搾油した油と一緒にバイオディ ーゼル燃料に精製しています。

利用によるCO<sub>2</sub>削減の量は1年 間で約60キロと少量ですが、皆さ んから回収した使用済み食用油で公 用車が走っています。

#### 使用済み食用油回収実績(24年度)

使用済み食用油回収量

9,222 キロ(前年比 1,349 キロ増)

#### バイオディーゼル燃料使用実績(24年度)

BDF (B5 燃料)使用量

523以 (前年比 60以增)

❸町民課生活環境係 ☎ 985-4117



バイオディーゼル燃料使用車



使用済み食用油回収ボックス

#### 使用済み食用油の回収に ご協力ください

家庭から出る使用済み食用油は、 庁舎、東・西・北公民館、まさき村、 ダイキ EX 松前店に回収ボックスを 設置しています。地球温暖化防止の ためにも、ぜひ活用してください。

#### 利用できる時間

- · 役場庁舎、東·西·北公民館 ⇒ 8 時 30 分~ 17 時 15 分 (土・日曜日、祝日を除く)
- ・まさき村・ダイキ EX 松前店 ⇒営業時間内

町は、えひめバイオマスプロジェクトのモデル町として、ひまわり を栽培し、種から油を取って燃料などに活用するバイオマス推進事 業を行っています。

ひまわりの播種から収穫までは、「NPOいよ環境センター =中川 原=」と「東古泉地区」に委託しています。ちょうど、今は夏の太陽に 向かって咲くひまわりの花が楽しめるころです。







**旬**① 中川原地区では、毎年 ひまわり祭りを開催。写生大 会や魚のつかみ取りなど、多 くの人が訪れる

### バイオマスって?

バイオマスは、ひまわりなどの動 植物から生まれた有機性資源。循 環利用が可能で、地球に優しい資 源です。

## バイオマス推進で 町が目指すこと

休耕田や耕作放棄地を活用して ひまわりを栽培し、そこから生まれ たバイオディーゼル燃料を使う。そ うすることで、できるだけCOっを 発生させない循環型社会の仕組み を作り、地球温暖化の防止と農地 の保全を図り、美しい景観を守る ことを目指しています。

15 2013-8 ❖ 広報 まさき 広報 まさき \* 2013-8 14